

北海道大学事業所内保育所

と も に

募集のしおり



TOMONI

運営委託 NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ

保育所の紹介



働く父母の願い 安心して預けられる保育所

当保育所は、子どもを持つ本学教職員等の仕事と家庭の両立(特に女性研究者のキャリア中断の防止)を支援し、子育てに対する不安のない安定した育児環境を提供するために、福利厚生の一環として、平成22年5月に設置されます。

保育所ともに入所される児童は、北海道大学病児保育システム『さんりんしゃ』に登録され、『さんりんしゃ』のサービスを一定額の補助を受けて利用できます。保育所ともでの保育時間中における発熱等には、保育所内でお迎え時間まで『さんりんしゃ』サービスによる対応が可能です。

※『さんりんしゃ』については、女性研究者支援室にお問い合わせください。

(<http://freshu.ist.hokudai.ac.jp/index.php>)

北海道大学事業所内保育所「ともに」 保育理念

- 北海道大学で働く者・学ぶ者の子どもであれば誰でも、産休明け(生後8週)から就学前まで、一年を通じていつでも受け入れ、心と体の健やかな成長を保障し見守ります。
- 異年齢の子どもたちが、時間・物・作業・感情を分かち合う中で互いの存在を認め、家族のように共に育つように働きかけます。
- 親も保育者も家族として、保育所のすべての子どもたちひとりひとりの成長を見守り、子どもを持ちながら働き学ぶ日々を共有します。
- 子どもの生活リズムと親子の関わりを大切にしながら、親が心安らかに充分に働き学べるように、子どもが不安な思い・寂しい思いをすることなく過ごせるように、きめ細やかな保育をします。
- 北海道大学という環境・教育基盤・人材を活用し、北海道大学の総合力をもって未来を担う子どもたちを北海道大学の一員として共に育てていきます。
- 四季の移り変わりをキャンパスの豊かな自然に触れながら五感で感じ取り、また伝統的な行事や食文化を大切にしつつ、国際的な交わりにもしなやかに対応して、感性豊かな子どもに育つような体験をたくさんさせます。
- 自分の思いをしっかりと出して他者に伝えられるように、同時に他者の気持ちや自然の営みに気づき、愛しみ、労われる子どもに育つように、ひとりひとりの子どもと充分に向き合い、関わり、細やかな働きかけをします。

～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

親の就業・学習のために親子が離れている時間
親も子ども安心して過ごせる保育所であることはもとより
同じ時代に北海道大学を生活の場とする者として
親も子ども
友に出会い、共に育つ
保育所でありたい
共に生きる明日を共に拓いていくために

「ここで子育てを一緒にできてよかった」と思える保育所

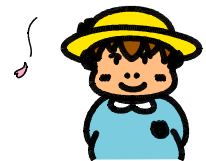
保育所は子どもが家庭での生活から初めて離れ、集団生活を経験する場です。またこの時期の子どもの成長は著しいものがあり、人格形成にもとても大切な時期です。子ども同士でかかわりあい、時にはぶつかりあい、回りのあたたかいまなざしに見守られて育つ……そんな「もうひとつの安心できる居場所」が必要です。

お子さんが自分らしくのびのびと過ごすことができ、保護者の皆さんにとっても、安心してお子さんを託せるよう、家族とのコミュニケーションを十分にとり、家族の思いに寄り添い、子どもの成長をともに喜び、子育てについてともに考えていきます。「ここで子育てを一緒にできてよかった」と思える保育所をともにめざします。

保育所ともに大切にしたいこと

入所を希望する親子に柔軟性をもって対応し、異年齢の子どもたちが一緒に大家族のように安心して過ごせる楽しい保育をします。


- ・ 子どもの内にある成長しようとする力を引きだします。
- ・ 一人ひとりの個性を認め大切にします。
- ・ 子どもの気持ちに寄り添って保育をします。
- ・ たくさんの人とのかかわりの中で育つ保育をします。
- ・ 豊かに感じるこころ、思いやりのある子どもを育てます。
- ・ 子どもの気持ちに共感し意欲を引き出す保育をします。
- ・ 食を大切に思う子どもを育てます。
- ・ 親も保育者も一緒になって子どもの育ちをともに共感します。
- ・ 親の気持ちに寄り添った保育をします。
- ・ 子どもの健やかな育ちのために積極的にわらべうた遊びを取りいれます。
- ・ 年間を通して四季の移り変わりを感じることを大切にします。
- ・ 野菜を育てたり、料理したりすることを通して、多くの食材に日常的に接し、五感を使ったさまざまな体験をします。
- ・ 子どもたちや保育者とかかわりながら、楽しい雰囲気の中、おいしくよく食べることを大切にします。
- ・ 本物に触れる機会を多く持ち、豊かな感性を育む保育環境を作っていきます。
- ・ 一人ひとりの興味のあること、楽しめることを見つけ、意欲的にかかわれるような環境を工夫します。
- ・ 遊びのコーナーを設け、遊びが発展していく環境を整えます。絵本を充実させます。
- ・ 良質な木のおもちゃ・手作りおもちゃなどを用意します。
- ・ 発達に応じて積極的に読み聞かせ、手先を使う遊び、わらべうたを取り入れた保育をします。
- ・ 行事のなかで行事食、飾りつけなどを行い、感じる心、豊かな心を育てます。
- ・ 北海道大学と連携を取り 学生の共感教育の場として提供します。
- ・ 学生や多くの人たちと触れ合うことで豊かな心をはぐくみます。
- ・ 保護者が子育てを楽しめるよう、親の価値観を尊重しながら、一緒に子どもの成長を喜びあえる保育をめざします。



- ・ 親子ひろばを年4回行い、遊びの楽しさを共感し、子育てを共有していきます。
- ・ 送迎時などに、保護者とのコミュニケーションを十分にとり、子育て観、子どもに対する思いを汲み取り、理解し、ともに考えていきます。
- ・ 連絡帳、おたより、年3回の保護者会を通して、子どもの様子を伝え合っていきます。

保育所の運営

運営はNPO法人北海道子育て支援ワーカーズが、保育事業を行います。

- | | | |
|--------------------|--|---|
| ○ 名 称 | 北海道大学事業所内保育所ともに |  |
| ○ 運 営 | NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ | |
| ○ 所 在 地 | 札幌市北区北7条西9丁目 | |
| ○ 定 員 | 60人 | |
| ○ 対 象 年 齢 | 産休明け(生後57日)~6歳(就学前まで) | |
| ○ 対 象 者 | 北海道大学に勤務する教職員及び学生等の乳幼児 | |
| ○ 基本保育時間
(延長保育) | 8:00~19:00
7:00~8:00 19:00~22:00 | |
| ○ 職 員 数 | 所長1名 保育者19名 栄養士1名 調理師1名 事務職員1名
(入所希望者の人数により若干の変更あり) | |

三井住友海上火災保険に加入

- 賠償責任保険 1名につき 1億円 1事故・期間中 3億円
- 傷害保険 死亡 500万円(支払い限度180日数)
入院日額 5,000円(支払い限度額180日)
通院日額 3,000円(支払い限度額180日)
- 災害対策 毎月一回、避難訓練を実施します

保育所の施設 設備の概要

	保育室	遊戯室	調理室	トイレ	他に、事務室、相談室あり
室 数	6	1	1	3	延べ床面積 473.4㎡
面 積	171.8	73.3	33.64	19.75	

※ 付近の見取図、配置図、平面図は、P6、P7を参照願います。

行事や子どもたち親たちの活動



年間計画

	毎月	検診	季節の取組み	行事	保護者参加行事
4月					個人面談
5月	避難訓練		畑(花 野菜)	入所式	クラス懇談
6月		内科	水遊び・泥遊び ↓ ↓		親子ひろば(室内)
7月	歯科				
8月	誕生会			七夕	
9月					親子ひろば(戸外遠足)
10月		内科	落葉拾い	収穫祭	
11月	身体測定	歯科			
12月			雪遊び ↓	クリスマス会 餅つき	親子ひろば(室内)
1月					
2月				節分	クラス懇談
3月				ひなまつり 卒所式	親子ひろば(室内)

1日の保育の流れ(デイリープログラム)

	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
8:00~	登 視 連 絡 帳 確 認 所 診 帳 確 認		
9:00~	遊 び		
9:30~	お や つ		朝のつどい
10:00~	遊 び (月齢や発達に応じ生活のリ ズムを習慣づけ、十分な睡眠 をとるようにする)	遊 び (特に体調・天候に合わせ、内容を 工夫する)	遊 び (特に、集団での遊びに組み こめるよう配慮する)
11:00	昼食・ミルク		散歩、製作、歌など
11:30			
12:00	午 睡	昼 食	昼 食
12:30			
13:00		午 睡	
14:00			
15:00	お や つ		
15:30~	遊 び		
17:00~ 19:00	降 所		

保育料金

- 入所料(入所案内資料・個人記録ファイル・ノートなど入所に関わる経費)
10,000円(きょうだい入所の場合は、第2子以降5,000円)

○月額保育料等

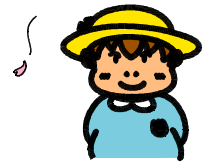
	月極基本保育料
0歳児	69,000円
1歳児	57,000円
2歳児	57,000円
3歳児	42,000円
4歳児以上	38,000円

○その他 諸経費

給食費	1食	450円
おやつ代	1日	50円
教材費	1ヶ月	1,500円
保険料	1ヶ月	1,300円

- 延長保育料金(7:00~8:00 19:00~22:00)

	前日までの予約	当日受付
全入所児(1時間)	1,000円	1,200円



入所申込み方法

- ・提出書類 入所申込書, 児童調査票, 食事制限指示書, 健康診断書(医療機関発行のもの)
- ・提出先 各部署の庶務担当(担当から総務部職員課に送付されます。)
- ・申し込み期日
第1回目締切日 平成22年3月12日(金)
第2回目締切日 平成22年3月29日(月)

入所説明会

- 第1回開催日時 平成22年3月 2日(火)18時00分から
- 第2回開催日時 平成22年3月18日(木)18時30分から
(開催場所は、第1回、第2回ともに、百年記念会館1階大会議室です。)

施設見学 施設の竣工(3月26日)後、4月中に開催を予定しています。

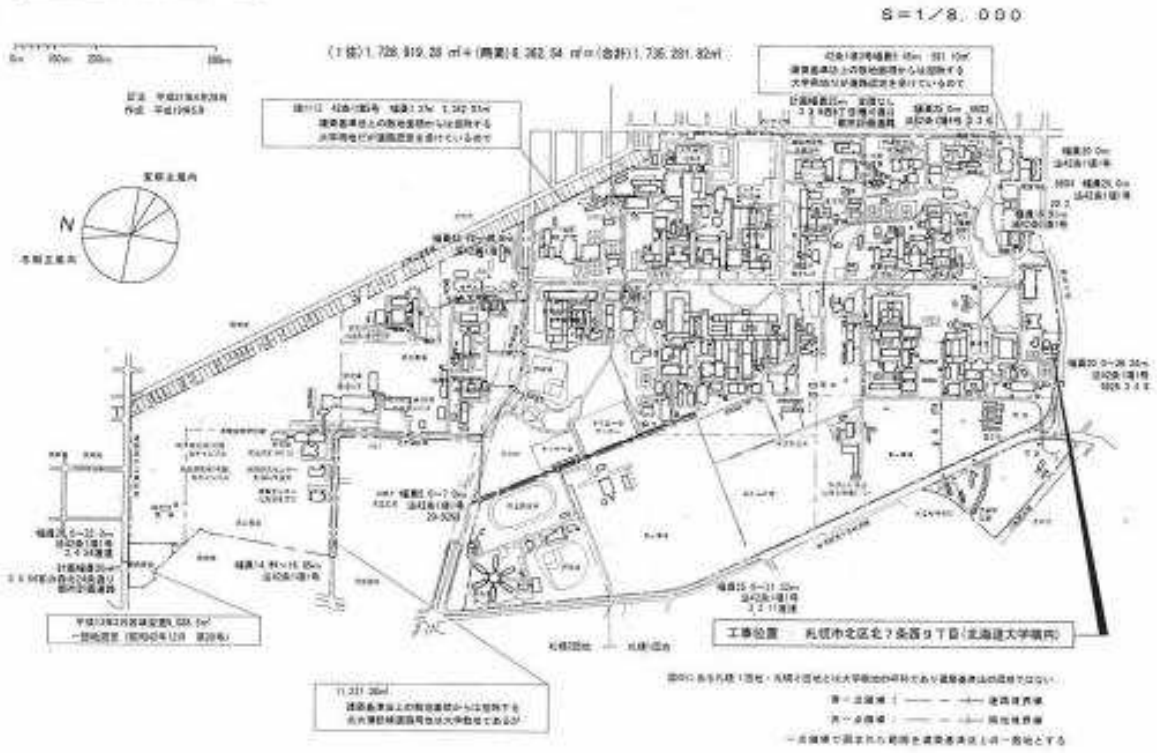
入所決定後の手続き

- ・入所までにお子さんとの面接を行いますので、その日程を調整します。
お子さんの様子を聞いたり、用意していただくものの説明をします。

入所式

平成22年5月6日(木)を予定しています。

付近見取図



配置図

S=1/300

